

平成20年(2008年) 12月16日  
 長野県企業局経営企画課  
 (課長) 永井久司 (担当)伊藤賢司  
 026-235-7384(直通)  
 026-232-0111(代表)内線3917  
 026-234-8341(FAX)  
 E-mail : keieikikaku@pref.nagano.jp

## 平成21年度当初予算の要求概要

### 企業局

企業局は、地方公営企業法に基づき予算の編成等を行っています。また、各事業にかかる経費は主に料金収入により賄っており、公表形式については一般会計と異なる点についてご了承願います。

#### 1 要求総額

##### (1) 収益的収支

収益的収支は、主に営業活動に係る収入及び支出を表します。  
 また、支出額には減価償却費等現金支出を伴わない支出を含みます。

##### ア 収入

(消費税込み)

事業会計名	21年度要求額 (A)	20年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	31億9,015万6千円	33億1,408万3千円	1億2,392万7千円	96.3
水 道	50億4,990万 円	51億5,998万8千円	1億1,008万8千円	97.9
計	82億4,005万6千円	84億7,407万1千円	2億3,401万5千円	97.2

##### イ 支出

(消費税込み)

事業会計名	21年度要求額 (A)	20年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	30億8,993万2千円	32億8,079万1千円	1億9,085万9千円	94.2
水 道	45億6,075万3千円	46億1,993万8千円	5,918万5千円	98.7
計	76億5,068万5千円	79億 72万9千円	2億5,004万4千円	96.8

##### [参考] 損益の状況

(消費税抜き)

事業会計名	21年度要求額 (A)	20年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	9,005万2千円	2,950万8千円	6,054万4千円	305.2
水 道	3億9,509万6千円	4億3,854万3千円	4,344万7千円	90.1
計	4億8,514万8千円	4億6,805万1千円	1,709万7千円	103.7

(2) 資本的収支

資本的収支は、主に設備投資に係る収入及び支出を表します。  
 収入が支出に対し不足する額は、損益勘定留保資金(収益的支出の減価償却費等の現金支出を伴わない支出)及び減債積立金等で補てんされます。

ア 収入

(消費税込み)

事業会計名	21年度要求額 (A)	20年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	522万3千円	1,216万1千円	693万8千円	42.9
水 道	16億3,709万7千円	25億9,981万2千円	9億6,271万5千円	63.0
計	16億4,232万 円	26億1,197万3千円	9億6,965万3千円	62.9

イ 支出

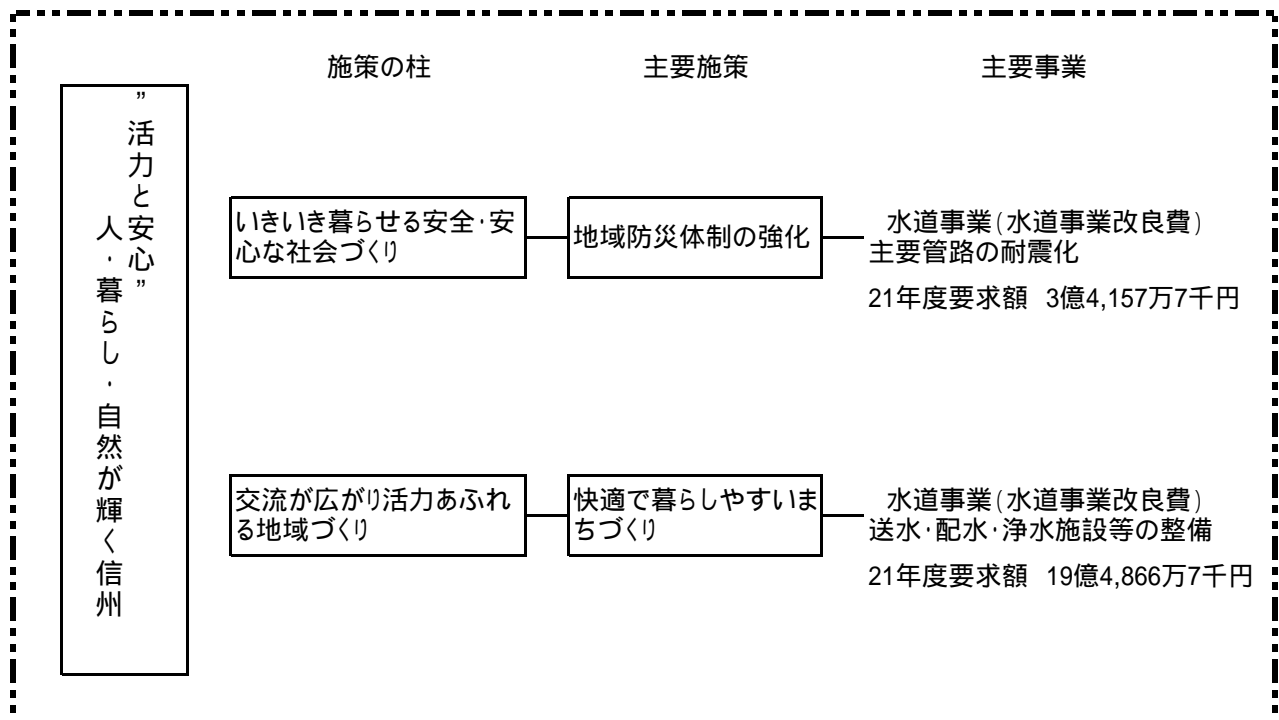
(消費税込み)

事業会計名	21年度要求額 (A)	20年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B) %
電 気	14億2,000万4千円	13億 758万8千円	1億1,241万6千円	108.6
水 道	44億 562万1千円	55億9,127万9千円	11億8,565万8千円	78.8
計	58億2,562万5千円	68億9,886万7千円	10億7,324万2千円	84.4

2 要求の考え方(総括)

収入については、収益的収入の約9割を占める料金収入について、業務の予定量を厳格に見込むことにより、堅実な収入見込みを行いました。資本的収入においても、建設改良工事の財源となる企業債(借入金)について、借入額を償還額を超えない範囲で見積もることにより、借入残高を縮減し、将来の借入利子負担の軽減を図りました。  
 また、支出については、経費の節減を図るとともに、建設改良工事については効率的な投資を行うよう配慮しました。

3 事業体系



#### 4 事業別概要

##### 【電気事業】

- ・ 既設発電所の施設改良及び修繕工事を計画的に実施し、電力の安定供給に努めます。

	業 務 量		主 な 建 設 改 良 工 事
	平成21年度要求	平成20年度当初	
発 電 所	14所	14所	水力発電設備整備費 2億 338万8千円
最 大 出 力	9万9,050kW	9万9,050kW	・春近発電所 水車発電機冷却水装置取替工事
電 力 量	3億8,837万7千kWh	3億9,403万4千kWh	・裾花発電所 入口弁取替工事
料 金	30億7,332万2千円	32億 386万5千円	業務設備整備費 1,110万9千円
建設改良費	2億1,449万7千円	7,925万1千円	
企 業 債	-	-	

##### 【水道事業】

(末端給水事業)

- ・ 災害に強い上水道施設とするため主要な水道管の耐震化を進めるとともに、安定給水の確保を図るため送水・配水施設等の整備を進めます。

(用水供給事業)

- ・ 浄水施設等の整備を図り、安定供給の確保に努めます。

	業 務 量		主 な 建 設 改 良 工 事
	平成21年度要求	平成20年度当初	
末端給水			
給水戸数	7万 748戸	7万 282戸	水道事業改良費 22億7,981万7千円
給水量	1,861万5千m <sup>3</sup>	1,872万9千m <sup>3</sup>	・施設拡張 篠ノ井調整池築造工事等
料 金	33億4,087万7千円	33億5,909万6千円	・送配水管布設替 (延長18.2km)
建設改良費	22億8,107万7千円	27億2,912万1千円	うち主要管路の耐震化 (延長3.2km)
企 業 債	10億円	18億1千万円	業務設備整備費 126万円
用水供給			
供給区域	松本市・塩尻市・山形村	松本市・塩尻市	水道事業改良費 4億9,043万5千円
供給量	2,956万5千m <sup>3</sup>	2,956万5千m <sup>3</sup>	・場内電気設備取替工事
料 金	14億5,814万5千円	14億5,814万5千円	・上流除塵機取替工事
建設改良費	4億9,269万2千円	3億5,576万3千円	業務設備整備費 225万7千円
企 業 債	-	-	